

(3) 地域地震防災訓練 (戸山ハイツ)

誰が：各階責任者

想定時間	何を・どうする	関連資料
8 : 30	①訓練開始、自宅をでる。	
	②参加者と協力して担当階の各戸に防災訓練への参加を呼びかける。	
	③訓練に参加している部屋番号(避難者)、訓練に参加できない部屋番号(在宅避難者)、不在の部屋番号(不在者)を確認する。 ※訓練日前に確認しても結構です。	
	④参加者と協力して各階にある防災資機材を点検し、気づいた点があれば確認する(記憶する、メモする)。 北：20・25号棟、南：14・16・17号棟、東：3・4・9号棟、西：28・31・32号棟が対象	資料2
	⑤被害看板を発見したら、参加者と協力して各階にある防災資機材などを使って発災対応訓練を行う。 ○火災看板を発見したら、看板に記載されている消火に必要な消火器数を集め、消火姿勢をとる。必要な個数が集まれば初期消火完了。 ○負傷者看板を発見したら、看板に記載されている救護に必要な道具を看板前に集める。必要な道具が全て集まれば救護完了。	資料3
	⑥発災対応訓練の結果を確認する(記憶する、メモする)。 ○火災→消火完了、または消火失敗 ○負傷者→救護完了、または救護失敗	
	⑦上記の全ての確認が終わったら、参加者を各号棟の集合場所へ非常階段を使って誘導する。	
	⑧各号棟の集合場所で号棟責任者に状況報告する。 ○各戸確認の結果→上記③(○○号室は避難、△△号室は在宅避難、□□号室は不在)※訓練日前に確認していれば不要です。 ○防災点検の結果→上記④(5階の消火器の交換が必要、4階の通路に物が置かれており避難などの障害になる、など) ○発災対応訓練の結果(どこで、何が・何を、どうした) →上記⑥(3階エレベータホールの火災を消火、7階階段踊り場の負傷者を応急救護、など) ※発災対応訓練は、北：20・25号棟、南：14・16・17号棟、東：3・4・9号棟、西：28・31・32号棟が対象 ○避難者数→避難者数を確認	
9 : 20	⑨号棟責任者の誘導で参加者と各地区の現場対応訓練の会場へ移動する。	
	⑩現場対応訓練会場にいる地区責任者の誘導で現場対応訓練を行う。	資料5
	⑪現場対応訓練が終わったら、避難誘導部の誘導で東戸山小学校へ避難する。	
10 : 00	⑫開会式	
	⑬避難所設置機材などの見学、牛込消防署による講演	
10 : 30	⑭閉会式	
	⑮炊き出し等の受け取り、訓練終了	

(3) 地域地震防災訓練 (戸山ハイツ)

誰が：号棟責任者

想定時間	何を・どうする	関連資料
8 : 30	①被災状況等報告用紙に記入者名を記入する。 訓練開始、自宅をでる。	資料 4-1
	②各階の防災点検や発災対応訓練の実施状況を確認しながら、各号棟の集合場所へ向かう。状況に応じて、指示をだす。	
9 : 00	③各階責任者から状況報告を受け、被災状況等報告用紙に整理する。 ○各戸確認の結果 ※訓練日前に確認していれば不要です。 避難→部屋番号に○、在宅避難 (訓練に参加できない) →部屋番号に△、不在→部屋番号に×、を記入する。 ○発災対応訓練の結果 北 : 20・25 号棟、南 : 14・16・17 号棟、東 : 3・4・9 号棟、西 : 28・31・32 号棟が対象 「被害概要」(どこで、何が・何を、どうした) 火災被害→3 階エレベータホールの火災を消火、などを記入する。 傷病者→7 階階段踊り場の負傷者を応急救護、などを記入する。 ※今回は建物被害、閉じ込めはなし ○防災点検の結果 「防災点検の結果」 5 階の消火器の交換が必要、4 階の通路に物が置かれており避難などの障害になる、などを記入する。 ○避難者数 「避難者数」→号棟の避難者総数を確認し、記入する。 上記が終了したら、記入日時を記入する。	資料 4-1
9 : 20	④被災状況等報告用紙の記入が終わったら、各地区の現場対応訓練の会場へ参加者を誘導する。	
	⑤現場対応訓練会場にいる地区責任者へ被災状況等報告用紙を提出し、状況報告する。	資料 4-1
	⑥地区責任者から避難所へ報告要請があった場合は、各号棟の被災状況等報告用紙をまとめて庶務部へ持参し、状況報告する。	資料 4-1
	⑦現場対応訓練が終わったら、避難誘導部の誘導で東戸山小学校へ避難する。	資料 5
10 : 00	⑧開会式	
	⑨避難所設置機材などの見学、牛込消防署による講演	
10 : 30	⑩閉会式	
	⑪炊き出し等の受け取り、訓練終了	

(3) 地域地震防災訓練 (戸山ハイツ)

誰が：地区責任者

想定時間	何を・どうする	関連資料
8 : 30	①訓練開始、自宅をでる。	
	②各階の防災点検や発災対応訓練の実施状況を確認しながら、各地区の現場対応訓練の会場へ向かう。状況に応じて、指示をだす。	
	③現場対応訓練の準備状況を確認する。	資料 5
9 : 00	④現場対応訓練の会場で号棟責任者から状況報告を受け、被災状況等報告用紙を受け取る。	資料 4-1
	⑤担当地区内の全ての号棟からの報告が終わったら、無線機で情報連絡部へ状況報告する。	
	⑥号棟責任者の中から1名を指名し、担当地区内の各号棟の被災状況等報告用紙をまとめて庶務部へ報告するように指示する。	資料 4-1
	⑦現場対応訓練の進行状況を確認する。10時までには東戸山小学校へ避難が完了するように訓練を進行する。	
10 : 00	⑧訓練が終わったら、避難誘導部の誘導で東戸山小学校へ避難する。	
	⑨開会式	
10 : 30	⑩避難所設置機材などの見学、牛込消防署による講演	
	⑪閉会式	
	⑫炊き出し等の受け取り、訓練終了	